

一般財団法人千葉県観光公社

平成 30 年度事業報告

I 事業概要

公社事業の実施にあつては、施設利用者の立場に立った親しみやすく真心のこもったサービスの提供に努め、より多くの利用者に憩いと安らぎの場を提供し、地域振興及び地域経済の活性化に貢献することを目的として、公社施設である国民宿舎サンライズ九十九里及び千葉県観光物産センターレストハウスパテオの管理運営と、千葉県から指定管理者として引き続き管理を受託した内浦山県民の森及び館山野鳥の森の管理運営、及び九十九里町から指定管理事業であるいわしの交流センター（海の駅九十九里）の管理運営を実施した。

II 事業の実施状況

(1) 国民宿舎サンライズ九十九里

国民宿舎サンライズ九十九里は、季節ごとの宿泊プランや入込状況に応じた企画商品を公社ホームページや web サイトを活用し販売するとともに、リピーターへの DM の送付や観光キャンペーンやイベント等でのチラシの配布、新聞・雑誌等への広告掲載など積極的な広報宣伝活動に努めた。また、本社とサンライズ九十九里との合同営業チームを新たに設置し、関東エリアの旅行業協会等をエリア分けの上各担当者が訪問営業するなどの強化を図った。

また、従来の HP 運営や宿泊予約のポータルサイトでの充実に加え、スマートフォンなどの情報端末を活用した会員サイト『九十九里プレミアムクラブ』を立ち上げ、九十九里地域の旬な情報や公社施設のお得な情報をリアルタイムで発信するなど、さらなるインターネットにおける集客強化に努めた。

さらに、以前より利用客から人気のある「サザエの食べ放題」や「ハマグリ食べ放題」を取り入れた夕食メニューの販売や、昼食時のランチバイキングの導入、公社メンバーズ会員の限定宿泊プランのネット販売などを積極的に実施した結果、本年度の宿泊利用者数は、64,627 人で昨年度に比較し 119 名の増加となった。昼食利用については、新規バス団体が増え、利用者は 50,944 人で前年度に比較し 3,730 人の増、日帰り宴会利用者数はほぼ前年度並みの 8,597 人であり、それに伴うその他食事売上は 95,339 千円で、対前年度比 6,964 千円の増となった。その結果、事業収入全体は 1,069,578 千円で、対前年度比 4,155 千円の増となった。

支出においては、緊急安全対策として、平成 30 年から 2 ヶ年に渡り実施している PC 板補修工事の 1 期分が完了し 92,858 千円を支払ったところであるが、その工程において建物内部の鉄骨に新たな腐食が発見されたことから、その緊急性により 23,760 千円の追加工事を実施した。また、従来より懸案となってい

た駐車場不足を解消するため、隣接地約 915 m²を所有者である千葉県から 10,533 千円にて購入し、整地後利用者駐車場として共用を開始した。

(2) 内浦山県民の森

内浦山県民の森の入園者数は 158,480 人であり、前年度に比べて 1,337 人の増となった。しかし、森の宿せせらぎの宿泊利用者数は 6,127 人で、例年 4 月に利用している大口の企業研修がキャンセルになったことが響き、結果対前年度比 134 人の減となった。事業収入は 97,818 千円で、前年度に比べて 803 千円の減となったが、主な要因は指定管理委託料が 463 千円減額されたこと、及び森の宿せせらぎの宿泊利用者数減によるものである。

(3) 館山野鳥の森

館山野鳥の森の入園者数は 79,518 人で、前年度に比べて 1,163 人の増となった。事業収入は 21,560 千円で前年度に比べて 252 千円の増であり、主な要因は売店商品の売上が増えたことによるものである。

(4) レストハウスパテオ

レストハウスパテオは、千葉ポートパーク利用者のための無料休憩所として自動販売機を設置し、その売上手数料による収入は 1,851 千円であった。

(5) いわしの交流センター（海の駅九十九里）

いわしの交流センター（海の駅九十九里）は、九十九里町の指定管理事業として平成 30 年 5 月から運営を開始し、管理初年度 11 ヶ月間の事業収入は 206,643 千円となった。

(6) 千葉県観光物産センター

千葉県観光物産センターは、平成 30 年 7 月～令和 2 年 7 月までの間、榊石塚興産と全棟賃貸契約を締結しているが、それに伴う賃貸料収入等による事業収入は 15,297 千円となった。

以上が平成 30 年度の主な事業の実施状況であり、公社全体としては、6,854 千円の利益を確保した。

なお、決算状況の概要及び施設別の利用状況については別表のとおり。

別表 【決算状況の概要】

(単位：円)

経常増減の部	金額
経常収益	
受託料	56,898,150
単独収益	1,355,815,729
営業外収益	405,742
経常収益合計	1,413,119,621

経常費用	金額
事業費	1,395,603,572
管理費	3,373,088
営業外費用	2,476,940
経常費用合計	1,401,453,600

当期経常増減額 ①	11,666,021
-----------	------------

経常外増減の部	金額
経常外収益	0
経常外費用	4,811,488
当期経常外増減額 ②	▲4,811,488

当期一般正味財産増減額 ①+②	6,854,533
-----------------	-----------

別表 【施設別の利用状況】

(1) 国民宿舎サンライズ九十九里

区分		30年度	29年度	比較	28年度
利用内訳	宿泊者	64,627	64,508	119	66,988
	会議室・休憩	15,604	16,229	▲ 625	15,609
	多目的ホール	8,874	6,953	1,921	8,363
	庭球場	4,530	3,989	541	4,547
	水泳場	86,001	84,698	1,303	88,321
	計	179,636	176,377	3,259	183,828
事業収入		1,069,578	1,065,423	4,155	1,136,897

(2) 内浦山県民の森(森の宿せせらぎを含む)

区分		30年度	29年度	比較	28年度
利用内訳	入園者	158,480	157,143	1,337	155,076
	せせらぎ	6,127	6,261	▲ 134	6,046
	ログキャビン	5,248	5,309	▲ 61	5,402
	その他	20,149	19,910	239	18,541
	施設利用者計	31,524	31,480	44	30,007
事業収入	単独収入	61,800	62,140	▲ 340	60,833
	受託料収入	36,018	36,481	▲ 463	36,944
	計	97,818	98,621	▲ 803	97,777

(3) 館山野鳥の森

区分		30年度	29年度	比較	28年度
利用内訳	入園者	79,518	78,355	1,163	77,664
事業収入	単独収入	3,227	2,882	345	2,872
	受託料収入	18,333	18,426	▲ 93	18,519
	計	21,560	21,308	252	21,391

(4) 海の駅九十九里

区分		30年度	29年度	比較	28年度
利用内訳	施設利用者	206,477			
	1階 直売所	93,214			
	2階 葉武里	32,426			
	小計	125,640			
	1階 矢仲水産	10,442			
	2階 わたしの店	43,501			
	2階 茂丸	26,894			
	小計	80,837			
事業収入		206,643			

※ 平成30年5月1日より、営業開始
 ※ 1階直売所・2階葉武里は、観光公社直営